



森ボラ 通信

第84号 2009年5月20日発行
NPO法人北海道森林ボランティア協会
URL <http://www.geocities.jp/hokkaidoforest/>
札幌市中央区南2条西2丁目金市館ビル8F
Tel:241-8155 : Fax:241-8308
E-mail : hshinrinv2002@nifty.com

トピックス



2009年度北海道応援基金の
支援を受けています。

◆ 活動報告 4月18日(土) アイケンの森ヤナギ挿し木・参加者11名

今年最初の植栽活動をアイケンの森にて実施しました。

昨年、王子製紙㈱より提供を受けたヤナギ挿し穂の一部は当別町青山に挿していますが、アイケンの森は都合により仮植したまま冬を越し春の挿し木となりました。

エゾノキヌヤナギ2種類 (I-62 32本、I-82 39本) は土場脇の小石混じりの場所、オノエヤナギ(ナガバヤナギ)2種類 (C-43 27本、T-14 39本) は土場の盤台の草地にと苦労しながらの挿し木でした。

秋の挿し木は冬季の野鼠の被害があり、一昨年の南幌ヤナギ圃では3~75%もありましたが、春の挿し木は植えられる期間が短いだけで野鼠の心配がなく、一長一短があります。

これでヤナギの植栽地が南幌、青山、アイケンの森とそれぞれ条件の違う三ヶ所となり、成長を比較する楽しみが出来ました。ぜひ草刈等実施時に見比べてください。(記、和田)



◆ 信州研修旅行雑記

木曽路、伊那路の森を見よう。特に、赤沢自然休養林のヒノキの御神木に思いを寄せて3泊4日の信州研修旅行が計画され1月に参加を募った所7名となり、そしてもう一つの思いは伊那に戻られた柴田さんとの再会でした。大まかな行程表は次のようです。

4/20(月) 千歳8:45 (SKY706便) 羽田10:20 レンタカー⇒岡谷IC14:00 (柴田さんと合流) ⇒小野の「しだれ栗」14:30⇒高遠城址⇒高鳥谷鉱泉17:00 (泊)

4/21(火) 高鳥谷鉱泉10:00⇒(上松にて昼食) ⇒赤沢自然休養林13:00⇒駒の湯17:00 (泊) 宴会

4/22(水) 駒の湯9:00⇒島崎山林研修所10:00⇒(柴田さん宅にて五平餅) ⇒信州大学演習林14:00⇒大芝壮17:00 (泊)

4/23(木) 大芝壮⇒(光前寺スギの巨木) ⇒羽田 発 17:05 (SKY723便) ⇒札幌 着 18:35

格安料金のスカイマークはそれなりに不便さを覚悟していましたが大手の飛行機会社の対応と変わらず羽田へ、レンタカー2台に分乗して一路柴田さんの待つ中央高速岡谷ICへ。

小野のしだれ栗森林公園を訪問。普通のシバクリが突然変異で枝が傘状に垂れ下がったシダレクリが1000本以上自生し、これまで見たことのない樹形に奇観な印象をもちました。





2 日目は四方を山に囲まれた木曾路の代表格赤沢自然休養林の木曾五木を視察。研修のメイン行事はあいにくの雨でしたが、ヒノキ、サワラ、ネズコ、アスナロ、コウヤマキの針葉樹の杜は北海道には無い森林空間を体験させて貰いました(特別寄稿で詳しく報告)。雨と寒さでガイドさんの名調子にも係らず木曾五木の見分け方は覚え切れなかったのが残念。3 日目は伊那の盆地に青空が広がりアルプスの稜線がくっきり見える中、島崎山林研修所を訪問。脱サラ、I ターン者を集めて

山造りを組合で組織、地域の森林整備に成果を上げているお話で、森林整備、森林診断書。現状分析、問題点、目指す姿、施業方針を密度管理表(中心はアカマツ、カラマツ)で示し森林を預かり、作業報告書で評価を貰い事業を展開する。北海道には無い事業形態でした。午後、伊那谷の信州大演習林は急峻な地形の中狭い林道を3台の車でヒノキ、カラマツの植栽現場視察、斜度30度での作業は身の縮む思いでしたが、ここでも鹿の食害が問題となっておりました(山と大学の森林植栽については特別寄稿で報告)。このような旅行で楽しいことの一つに温泉と食事、そしてお酒。孟宗竹の筍、山菜、馬刺し、鯉こく、イナゴの佃煮、蜂の子など地の食材に舌つづみを打ち信州の食文化を堪能しました。美味しい地酒(日本酒、焼酎等々)もたっぷり呑み、中には座座虫と言う銘柄の焼酎は長野の土着性を感じ、酔いながら語りつくす毎晩でした。

柴田さんの生家と2月に新築したお家の見学がてら、協会ホームページ管理でお世話になったお礼にと高野さんの絵(アイケンの森に咲くキタコブシの水彩画)を贈呈。また杉本さんから種ジャガイモ、和田さん作の寒暖計なども寄贈しました。我々にとって一番ラッキーなことはご両親手作りのお昼ご飯でした。独特のみそだれを乗せた五平餅、大きいマツタケが2枚も入った茶碗蒸し、丹波くりの渋皮煮、信州特有の漬物各種などなど。食べきれない程のご馳走有難ございました。この3日間は畑仕事をご主人に任せ我々のお世話してくれた柴田さんには札幌で恩返しを。4日目は遅咲きの枝垂れ桜が咲き乱れる建立800年の名刹光前寺ではスギの巨木と面会、直径は目通り2m半くらい。その大木が3本並んでいる姿は壯観そのものでした。帰路は中央高速駒ヶ根ICから一路東京への車中、甲府付近で薄っすら富士山が顔を出し、やはり日本一のお山富士山は最高。今回の旅行で大勢の皆さんにお世話に成りました。柴田さんのご主人、お父様、お母様 お土産まで頂き有難うございました。赤沢休養林のガイドの上條さん、島崎山林研究所の藤原さん、信州大演習林の小林先生懇切丁寧なご説明に感謝いたします。最後ですが信州からのお便り2通を添付しました。(記、市山)

島崎山林塾の藤原です

先日は信州研修旅行の一環に弊社を訪ねて頂き、有難うございました今回の内容が皆様の今後の活動に少しでもお役にたてれば幸いです。島崎先生が良く使う言葉に「ベストを目指して悩むより、ベターを選んで行動する」、「とにかくやるか、やらないか。それだけだ」。この言葉に私も支えられています。皆さまの益々の飛躍をここ信州から祈念しております。会員の皆様に宜しくお伝えください。(記、じよんのび藤原 ionnobi@ina.janis.or.jp)

皆さま 研修旅行、お疲れさまでした。帰途、順調だったようですね。締めくくりには富士山は姿を見せてくれたのでしょうか。昨日はオホーツク海側の降雪のニュースが流れていましたがこちらも3℃まで下がりました。5月に降霜の例もあり今しばらく油断はできません。林業先進地でない伊那にまで、皆さんが足を運んでくださったこと、本当に嬉しく思います。夫も父も母も、皆さんにお会いできたことを、とても喜んでます。木曾のヒノキ林は初めてでしたし、信大の演習林もあんなに奥まで立ち入ったことはありませんでした。皆さんとの語らいは、札幌時代に戻ったようでした。3日間ずっと新鮮でした。この旅行を実現してくださった皆さんのお陰です。本当にありがとうございます。皆さんから元気をいただいて、たっぷり充電して張り切って畑に出ています。皆さんも、どうぞ楽しく力を合わせ、素晴らしい仕事続けてください。いつか札幌で。(記、柴田久子)

■ 今月の幹事会

出席者：市山・荻田・酒井・佐野・杉本・高野・津金・西野・棟方・山中・和田

確認事項

① 第7期定期総会開催される

・第一号議案、第二号議案、第三号議案の全てが承認されました。但し、第三号議案の会費改訂項目では、字句の修正案が出され、表現について幹事会に一任とする修正案が可決した。結果、幹事会は以下の通り修正する事としました。

第7条（会費）

1. 会員は、会費を納入しなければならない。ただし、理事会が認めたものについては、この限りでない。
2. 会費の種類、金額、納入方法等は、総会の議決を経て定める。

(ア) 正会員	入会金 1,000 円、年会費 3,000 円。
家族(2名)	入会金 1,000 円、年会費 4,500 円。
(イ) 賛助会員。	
団体・企業等	年会費 10,000 円/口
個人	年会費 5,000 円/口

② 新会員紹介(4月付)

- ・北島よしゑさん(女性・豊平区)
- ・野田耕市さん(男性・厚別区)
- ・岡部文子さん(女性・豊平区・リュバン・ドヌールメンバー)
- ・山崎晃志^{こうし}さん(男性・北区)

■ おしらせ

◆ 「コンサ百年の森」2009年度春植樹祭日程

5月31日(日)支笏湖畔、国有林5460林班と小班(3.89ha)に2600本を植栽します。昨年同様、コンササポーターと市民参加の植樹祭イベントとなります。会員の多数の参加をお願いします。澄川活動地集合8:30。乗合せ調整して支笏湖に向かいます。

◆ 「三角山リンゴ園」花見会の開催

5月23日(土)、恒例となったリンゴ園花見が開催されます。綺麗なりんごの花で歓談します、会員多数の参加を待っています。準備の都合があります、事前連絡をお願いします。

◆ ニトリ北海道応援基金助成金贈呈式開催される



2009年度ニトリ北海道応援基金
で一部事業を展開しています。

5月8日グランドホテルで2009年度助成贈呈式があり、横山理事長・西野事務局長が出席しました。全道から101団体に助成が決定、ニトリ社長と高橋知事との記念撮影が出来ました。今年度「幌南の森で子供たちと巣箱かけ」事業を展開します。活動支援に御礼申し上げます。

■ 活動履歴

活動日	行 事	参加人数	活動内容
5月16日(土)	夕張ニトリ	4名	夕張支援ニトリさくら植樹
5月14日(木)	澄川	20名	除伐・搬送
5月11日(月)	幹事会	11名	
5月9日(土)	当別青山	2名	オイスカ支援
5月8日(金)	支笏湖	12名	コンサ百年の森
5月6日(水)	澄川	17名	除伐・看板製作
5月5日(火)	澄川	16名	除伐・搬送
5月2日(土)	リンゴ園	7名	摘花
5月1日(金)	リンゴ園	9名	摘花・りんご箱解体・整備
4月28日(火)	リンテージプラザ	37名	第7期定期総会
4月27日(月)	澄川	14名	除伐・搬送
4月25日(土)	澄川	13名	除伐・搬送
4月20日(月)	研修旅行	8名	長野3泊4日コース
4月18日(土)	アイケンの森	11名	除伐・搬送

■ ひとこま

◆ 活動報告 5月5日・澄川 参加者16名

こどもの日で参加者が5名の申し込みでしたが16名にもなりました。

駐車場台地に植栽のエゾヤマザクラは3年前に株式会社ニトリからの助成のものです。下の段と活動地南端の5本は3年前に道新千本桜運動で頂いた苗です。

この台地は昔バス会社が駐車場に造成したものらしくガレ場で石ころだらけでそこにはエゾヤチネヅミがたくさん住み着いて一昨年は4本、昨年は1本が幹の全周がかじられて枯死してしまいました。もう少し天敵のジムグリが増えてくれればと願っています。積雪が多くプロテクターも長いものが必要です。下段は全部、粗悪な土壌にもめげず、また、上段は半分ほどの木が花をつけました。今日が5分咲きでした。

助成団体に深く感謝致し今後も管理に精を出しましょう。

此処は「紅桜公園」の隣接地ですから自然のエゾヤマも多く今日ではほぼ満開でした。今日の活動は「コンサ百年の森」用の看板の材料搬入、シイタケのホダ木に散水収穫でした。

落ち葉堆肥ビオトープに市山さんが米糠を混ぜていたらびっくりするほどのミヤマクワガタが住み着いていました。

(記、酒井)

